

信州森組 公開シンポジウム2018

信州の山を知り、すまいづくりを考える

2018年7月22日(日) 13:10~17:00

南信州・飯田産業センター【2F研修室】

「講演会」

●13時20分~14時40分

講師：小山泰弘(長野県林業総合センター)

演題：「長野県産材のすまいに住んで」

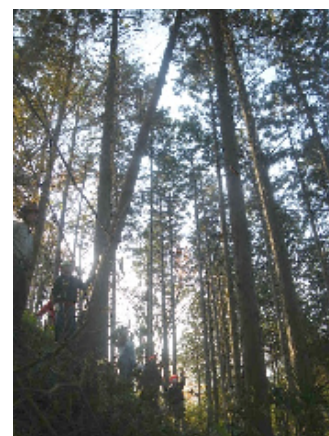
18年ほど前、森林資源の有効活用を図り長野県産材で家を建築。多種類の木材を使用区分し建築。建築後15年を経過し、経緯、Xの事例を紹介。

●16時00分~16時50分

講師：土本俊和(信大工学部建築学科教授)

演題：「里山とすまい」

信州のすまい、地域集落に関する第一人者。民家に用いられた木材の樹種からみえてくる、里山とすまいの関係について論じる。



「パネリストディスカッション・地域材ですまいづくりを進めるために」

パネラー：平澤和人 (いいだ自然工芸館・初山法師事務局長)

：佐々木武史 (県産材ですまいを建てた家主)

：小山泰弘 (長野県林業総合センター)

コーディネーター：木下 光 (信州森組代表幹事)

後援 南信州地域振興局 林務課
飯田市産業経済部 林務課

お気軽にご来場ください

お問い合わせ

信州森組事務局
TEL0265-23-5450

入場 無料

